

企 画 提 案 書

(別紙参照とせずに、この様式に記載ください)

団 体 名		
事 業 名		
趣 旨 ・ 目 的		
魅力向上・課題 対応したい地域 (以下、対象地域)		
申請者が認識 する対象地域の 状況 (地域資源・ 特色・課題等)	1-① 状況認識 ・ 地域の状況を適切に把握しているか。	
1-② 協働 事業を協働で 行う地域団体等 例)〇〇自治会 〇〇商店街など	名 称	協力方法・内容
2-③ 先駆性・独自性 事業のアピール ポイント、特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の斬新さ・団体らしさ・地域らしさが、新しいまちの魅力づくりにどのように発揮できるか ・事業を推進するにあたっての団体と地域との関わり方 	

実施時期	対象期間内の事業の内容（予定回数・場所・参画者数等を具体的に）

※予定参画者数は、有償スタッフ・ボランティアスタッフの人数を記入。イベント等の単なる参加者（一般参加客）は、含みません。

<p>3-④ 具体性・遂行能力</p> <p>この事業に 関連する 活動実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法や人員・組織体制が、実現可能性のある具体的なものか。 ・事業遂行に必要な技術力や事業を効果的に遂行するために必要な実績等があるか。
--	---

<p>4-⑥ 効果</p> <p>事業実施により期待できる効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かさの実感に繋がる市民や地域への効果があるか。（対象地域への効果） ・対象地域を越えて広範囲に広がる可能性があるか。
<p>5-⑦⑧ 将来性</p> <p>翌年度以降の事業の展開・展望</p>	<p>⑦（事業について）・高い目標を維持しながら、事業継続に向けた資金面での工夫は見られるか。</p> <p>⑧（団体の活動について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期的な視点に立ち、ノウハウの蓄積を図るなど将来に渡って事業の継続が見込めるか。
<p>そ の 他 特 記 事 項</p>	